



S P・陸運・海運 各位

S & E 回覧

北隆丸が漂流(南相馬沖)男性救助!!

シーカヤック破損、漂流 南相馬沖男性救助

28日午前5時50分ごろ、福島県南相馬市原町区の東約28キロの海上で、**1人乗りのシーカヤックに乗っていた** さんが漂流し、**助けを求めているのを航行中の貨物船が発見、救助**した。さんにはけがはなかった。

福島海上保安部によると、さんは24日に相馬港を出港した。乗っていたカヤック本体の左右に浮きの役割として1隻ずつカヤックを取り付けていたが、**25日の悪天候で左右のカヤックが壊れて流され、本体は転覆**した。さんは**救命胴衣を着て本体の近くに漂流し、救助を待っていた**。

乗っていたカヤックは長さ5.5メートル、幅0.8メートル。通信手段はなかった。さんは、予定している遠距離航海に備えて、海上で長期間生活する訓練中だった。漂流中は、カヤックに積み込んでいた数日分の食糧や水を口にしていたとみられる。(2008年09月29日月曜日)

シーカヤックで漂流の男性救助 福島県沖の太平洋上

さんは25日から漂流、共同通信の取材に対し「**今日助けてもらえなかったら、体力が続かなかったと思う**」と話している。

福島海上保安部やさんによると、シーカヤックで太平洋を横断し米国に向かう航海を計画。今回はそのための訓練で、24日に相馬港(福島県相馬市)を出て、同港沖約500メートルの海上で1週間から1カ月間、生活する予定だった。(2008/09/28 20:59)

上記「貨物船」=「北隆丸」
海上保安監部から、善行による人命救助表彰を授与する旨の連絡をいただいております。

この度の北隆丸の活動は、日頃から安全運航の意味を十分理解して常日頃から真剣に業務に取り組まれた賜であり、10月7日に本船にて、金一封を贈り社長表彰いたしました。

